

令和4年度

決算説明資料

1. 経済観光文化局所管決算総括	1
2. 重要施策の実施状況	5
3. 款項目別決算資料	21
4. モーターボート競走事業会計利益の処分	49
(参考1)決算額の推移	51
(参考2)モーターボート競走事業会計財務諸表	53
(参考3)負担金、補助及び交付金の支出状況	57

経済観光文化局

1. 経済観光文化局所管決算総括

(1) 一般会計

(歳入)

予 算 科 目	予 算 現 額				調 定 額 (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	計 (A)	
(17) 分担金及び負担金	29,111	—	—	29,111	29,112
(18) 使用料及び手数料	345,913	—	—	345,913	336,589
(19) 国庫支出金	2,341,440	3,452,363	516,320	6,310,123	2,949,900
(20) 県支出金	3,635,404	—	—	3,635,404	3,505,975
(21) 財産収入	57,469	—	—	57,469	30,459
(22) 寄附金	238,438	—	—	238,438	267,453
(23) 繰入金	82,670	—	—	82,670	3,500
(25) 諸収入	195,304,972	9,959,622	—	205,264,594	205,169,915
(26) 市債	560,000	—	120,000	680,000	429,000
歳入合計	202,595,417	13,411,985	636,320	216,643,722	212,721,902

(歳出)

予 算 科 目	予 算 現 額				
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費補充額 流 用 額	計 (A)
(2) 総務費	11,964	—	—	—	11,964
1 総務管理費	11,964	—	—	—	11,964
(7) 経済観光文化費	215,482,146	15,366,154	1,224,877	—	232,073,177
1 商工費	205,723,393	15,149,461	903,748	—	221,776,602
2 観光費	2,942,009	283,548	142,040	—	3,367,597
3 文化費	6,816,744	△66,855	179,089	—	6,928,978
歳出合計	215,494,110	15,366,154	1,224,877	—	232,085,141

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

※総務企画局からの移管分を含む。

(単位:千円)

収入済額 (C)	不納欠損額 (D)	収入未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度繰越額 (E)	差引過不足(Δ)額 (C)+(E)-(A)	収入率 (C)/(A)
29,112	—	—	—	1	100.0%
336,133	202	254	—	△9,780	97.2%
2,949,900	—	—	2,742,488	△617,735	46.7%
3,505,975	—	—	—	△129,429	96.4%
30,459	—	—	—	△27,010	53.0%
267,453	—	—	—	29,015	112.2%
3,500	—	—	—	△79,170	4.2%
205,166,395	110	3,409	—	△98,199	100.0%
429,000	—	—	211,000	△40,000	63.1%
212,717,927	312	3,663	2,953,488	△972,307	98.2%

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)
2,825	—	9,139	23.6%
2,825	—	9,139	23.6%
225,978,155	4,681,427	1,413,595	97.4%
217,440,158	3,522,985	813,459	98.0%
3,050,646	13,209	303,742	90.6%
5,487,351	1,145,233	296,394	79.2%
225,980,980	4,681,427	1,422,734	97.4%

(2) モーターボート競走事業会計

①収益的收入及び支出

(収益的收入)

予 算 科 目	予 算 現 額			
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	計 (A)
モーターボート競走 事 業 収 益	78,827,697	—	—	78,827,697

(収益的支出)

予 算 科 目	予 算 現 額				
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費補充額 流 用 額	計 (A)
モーターボート競走 事 業 費 用	74,173,446	1,039	—	—	74,174,485

収入支出 差引	4,653,212
---------	-----------

②資本的收入及び支出

(資本的收入)

予 算 科 目	予 算 現 額			
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	計 (A)
資 本 的 収 入	—	—	—	—

(資本的支出)

予 算 科 目	予 算 現 額				
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費補充額 流 用 額	計 (A)
資 本 的 支 出	4,264,562	—	—	—	4,264,562

※資本的收入額が、資本的支出額に対し不足する額 4,191,426千円は、当年度利益剰余金処分額

③業務量

区 分	予定量	実績	差引増減	比率
	A	B	B-A	B/A
開 催 日 数	日 168	日 168	日 —	% 100.0
年 間 舟 券 売 上 金 額	千円 68,139,000	千円 64,757,128	千円 △3,381,872	% 95.0
一 日 平 均 売 上 高	千円 405,589	千円 385,459	千円 △20,130	% 95.0
開 催 事 務 受 託 売 上 金 額	千円 6,412,000	千円 6,011,387	千円 △400,613	% 93.8
場 間 場 外 発 売 事 務 受 託 売 上 金 額	千円 15,216,000	千円 13,900,813	千円 △1,315,187	% 91.4

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	差引過不足(△)額 (B)+(C)-(A)	収入率 (B)/(A)	備考
69,333,875	—	△9,493,822	88.0%	

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	備考
64,606,636	—	9,567,849	87.1%	

4,727,239	—	74,027		
-----------	---	--------	--	--

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	差引過不足(△)額 (B)+(C)-(A)	収入率 (B)/(A)	備考
—	—	—	—	

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)	備考
4,191,426	—	73,136	98.3%	

4,000,000千円、損益勘定留保資金191,426千円で補てんした。

2. 重要施策の実施状況

() 内は前年度決算額
★は令和4年度の新たな取組み

(1) 中小企業振興施策の総合的かつ計画的な推進

218,892,117 千円
(269,604,677 千円)

中小企業の主体的な取組みを地域社会全体でバックアップし、中小企業の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、「第2次みんなで応援！中小企業元気都市プラン」に基づき、中小企業の更なる振興に取り組んだ。

また、新型コロナウイルス感染症や原油価格・物価高騰の影響を受けた中小企業の経営を支援する取組みを行った。

① 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進

212,093,029 千円
(260,626,343 千円)

ア 経営相談・助言及び資金供給の円滑化

211,496,254 千円

中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化を図るため、十分な融資枠を確保するとともに、厳しい経営環境を踏まえた融資制度の円滑な運用や、経営相談・助言等により事業者の経営の安定と持続的発展に向けた取組みを支援した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
商工金融資金	204,876,000	中小企業の資金調達を支援し、経営を安定させるため、低利・固定による融資を実施	・融資枠 4,884億円確保 (3年度: 5,854億円)
金融対策	4,661,242	融資の際に信用保証協会に支払う保証料の一部を市が助成し、利用者の借入時の負担軽減を図るとともに、代位弁済への補助を行うことにより利用者の円滑な借入を支援	・融資残高: 4,136億円、34,118件 (3年度: 4,432億円、34,543件) ・新規貸付: 406億円、4,085件 (3年度: 538億円、4,712件)
経営相談・診断助言事業	12,678	○中小企業が抱える経営、金融等の様々な課題に専門家が相談対応 ○専門家派遣による診断助言等実施 ○R4.6月から原油高・原材料高騰の影響を受けた事業者に対し国の補助金等の活用支援として相談窓口を拡充	・相談件数: 9,042件(R4.6拡充分含む) (3年度: 7,234件) ・派遣実績: 87社、153件(R4.6拡充分含む) (3年度: 実績なし)

<その他経済支援策>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
全市版プレミアム付商品券事業	1,154,234	地域経済の活性化に向けた消費喚起の取組みとして、福岡商工会議所等が実施する、市内全域の登録店舗で利用可能な電子版プレミアム付商品券の発行を支援	<ul style="list-style-type: none"> 商品券購入者数：延べ169,811人 登録店舗数：延べ12,713店舗 (3年度) <ul style="list-style-type: none"> 商品券購入者数：98,087人 登録店舗数：5,914店舗
事業者向け支援金等申請サポート事業	179,069	①国、県、市の事業者向け支援制度に関する相談への対応 ②支援制度の申請手続き等を専門家に依頼した際に生じる費用の一部負担	①相談 <ul style="list-style-type: none"> 電話相談：837件 訪問相談：66件 ②費用の一部負担 <ul style="list-style-type: none"> 支援件数：2,150件
★燃料費等高騰の影響を受けた事業者支援	587,679	原油価格・物価高騰により影響を受けた市内中小企業等の事業継続と雇用を支えるため、価格高騰の影響が大きい燃料費及び光熱費の価格高騰分について支援	<ul style="list-style-type: none"> 支援件数：3,437件

イ 販路拡大及び生産性向上の促進

98,469 千円

中小企業の販路拡大及び生産性向上の促進を図るため、オンラインを活用した販路拡大について専門家による伴走型支援を行ったほか、ITコーディネータの派遣等により受発注業務をはじめとした業務のデジタル化を支援した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
★オンライン活用型事業再構築サポート事業	9,030	オンラインを活用した販路拡大について、ITツールの導入及び活用に向けたセミナーや伴走型支援を実施	<ul style="list-style-type: none"> 伴走支援：20社実施
企業間取引デジタル化推進事業	9,900	企業間取引のデジタル化をテーマとしたセミナーの開催や、ITコーディネータ等の専門家派遣を行うことにより、中小企業の実生産性向上を支援	<ul style="list-style-type: none"> 伴走支援：82社実施

<その他経済支援策>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
中小企業等のデジタルトランスフォーメーション促進モデル事業	41,375	市内の中小企業等のデジタルトランスフォーメーションを促進するため、モデルケースになりうる取組みを支援	<ul style="list-style-type: none"> 支援件数：5件（3年度：10件）
感染症対応シティ促進事業	13,699	市民が立ち寄る商品販売やサービス提供を行う来店型の施設等を対象に感染症対策強化の取組みを支援	支給件数：27件（令和3年度からの総支給額件数 8,335件）

ウ 人材確保・就労の支援

71,176 千円

中小企業の生産性向上を図るため、経営者を対象にした経営セミナーや従業員を対象にしたIT導入スキル講座を実施し、生産性の向上を担う人材育成を支援した。

また、各区の就労相談窓口で、ミドル世代を含む求職者に対し個別相談による支援や求人開拓、職業紹介を行うとともに、大学や経済団体等と連携しオンライン合同会社説明会を開催することにより、地場企業の人材確保と求職者の就労を支援した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
就労相談窓口事業 及び ミドル世代就職支援 事業	52,618 (うち ミドル世代 就職支援事業 10,764)	○各区に設置している就労相談窓口において、担当制によるよりそい型の就労支援等を実施 ○オンライン相談やミドル世代専用の相談窓口を設け、きめ細かな支援を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・就職決定件数：400件 (3年度：358件) ・相談件数：3,454件 (3年度：2,616件) ・新規相談者数：457人 (3年度：502人) [うちミドル世代] <ul style="list-style-type: none"> ・就職決定件数：146件 (3年度：97件) ・相談件数：1,125件 (3年度：678件) ・新規相談者数：146人 (3年度：166人)
市内事業者のオンライン採用活動支援事業	5,293	経済団体や福岡都市圏の大学と連携し、オンラインによる合同会社説明会、企業向けセミナーを実施 【目標】 <ul style="list-style-type: none"> ・出展企業数：延べ120社 ・参加求職者数：延べ3,500人 	<ul style="list-style-type: none"> ・出展企業数：延べ111社 ・参加求職者数：延べ1,818人
★生産性向上のための人材育成事業	5,940	経営者を対象とした経営セミナーや従業員を対象としたIT導入スキル講座を実施し、市内中小企業の生産性向上を担う人材を育成 【目標】 <ul style="list-style-type: none"> ・経営セミナー申込社数：100社程度 ・IT導入スキル講座参加社数：30社程度 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営セミナー申込社数：347社 ・IT導入スキル講座参加社数：30社

エ 商店街の振興

383,543 千円

商店街を担う人材を育成し、課題解決に向けたチャレンジを支援するほか、商店街が主体となり、自主的に取り組む集客力向上等のためのソフト事業全般を支援した。
また、商店街プレミアム付商品券の発行を支援することで、商店街の活性化を図った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
商店街にぎわい回復支援事業	10,086	新型コロナウイルス感染症の影響により中止を余儀なくされた商店街の、感染症対策を行ったうえでのイベント再開や、新規開催などを支援	・支援件数：35件
商店街プレミアム付商品券事業	360,663	身近な地域や市民を対象とした経済活動を促進し、新型コロナで落ち込んだ商店街の消費回復を推し進めるために、商店街のプレミアム付商品券発行を支援	・支援件数：48（延べ69）団体 申請：69商店街、使用可能：74商店街 （3年度） ・支援件数：45（延べ69）団体 申請：67商店街、使用可能：72商店街
商店街チャレンジ応援プロジェクト	4,904	○商店街を担う人材の育成を目的とした勉強会を開催 ○「食」をテーマとした魅力ある店舗の創出を支援	・人材育成事業参加者：15人 ・「食」をテーマとした周遊イベント実施商店街数：2商店街

オ 伝統産業・技能の振興

43,587 千円

博多織や博多人形など、福岡市の伝統工芸品を「はかた伝統工芸館」においてPRするほか、博多旧市街をはじめ、市内各地における展示や体験の実施、首都圏での展示会の開催により、認知度向上を図るとともに、販路の拡大や後継者の育成の取組みを支援した。
また、小学生を対象としたものづくり体験事業や、博多マイスターによる技能継承により、技能職の認知度の向上や後継者発掘に努め、技能の振興を図った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
はかた伝統工芸館管理運営	27,116	はかた伝統工芸館を活用し、伝統工芸品の展示・販売・情報発信等を実施 【目標】 ・来館者数：85,000人	・来館者数：76,416人 （3年度：46,194人）
伝統産業連携事業	6,952	複数の工芸品産地や自治体が連携してPR等を行う「福岡市伝統的工芸品振興委員会」や「博多伝統職の会」等を支援 【目標】 ・博多織・博多人形の東京新作展の来場者数：1,500人 ・博多張子の小学校での体験事業実施校数：1校	・博多織・博多人形の東京新作展の来場者数：1,398人 ・博多張子の小学校での体験事業実施校数：1校
技能振興支援事業	2,510	将来の仕事として関心を持てるよう、小学生のものづくり体験講座や、中高生を対象とした技能職体験等を実施 【目標】 ・小学生ものづくり体験講座実施人数：500人 ・中高生技能職体験実施人数：100人	・小学生ものづくり体験講座実施人数：542人 ・中高生技能職体験実施人数：84人

② 多様で活力ある成長発展の促進

4,177,187 千円
(4,269,934 千円)

ア 創業及び第二創業並びに経営の革新

297,660 千円

官民共働型スタートアップ支援施設及びスタートアップカフェを相互連携して運営することにより、創業の裾野の拡大を図るとともに、大きく変化する社会ニーズを捉えながら、スタートアップ企業のグローバル化、スケールアップ等のさらなる成長や既存中小企業の第二創業を促進した。

また、国家戦略特区における規制改革や、スタートアップ・エコシステム拠点形成戦略等の国の施策に、福岡市独自の施策をあわせ、政策パッケージとして、創業支援に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
スタートアップ支援施設事業	152,434	民間事業者のアイデアやノウハウを活かした官民共働型のスタートアップ支援施設を運営するとともに、1階部分に貫通路を整備 【目標】 ・入居企業の資金調達額：40億円	・入居企業の資金調達額：111億円 (3年度：78億円)
スタートアップカフェの運営	61,880	スタートアップの裾野を広げ、様々なコミュニティの核となる場の提供 【目標】 ・相談件数：2,500件/年	・相談件数：3,457件 (3年度：3,204件)
国家戦略特区推進に関する総合経費	16,360	○創業者の人材確保を支援するため、人材マッチングセンター等を運営 ○開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を運営	○創業者の人材確保を支援するため、人材マッチングセンター等を運営 ○開業手続きに関する申請や相談のワンストップ体制を運営
外国人の創業支援	8,745	外国人の創業を支援するため、「スタートアップビザ（在留資格取得の要件緩和）」の活用を推進するとともに、事務所・住居の確保を支援 【目標】 ・スタートアップビザ申請人数：20人	・スタートアップビザ申請人数：14人 (3年度：9人)
スタートアップ拠点都市形成事業	10,494	国が実施する「スタートアップ拠点都市」関連事業を活用し、スタートアップ企業の成長を支援	・研究開発型スタートアップ成長支援事業支援件数：2件 (3年度：2件)
外部人材によるIPO（新規上場）成長支援プログラム	8,321	新規上場を目指すスタートアップ企業の経営に関する現状分析・課題抽出やその解決に向けた経験豊富なプロ人材の活用を支援	・支援件数：3件 (3年度：4件)

<その他経済支援策>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
特定創業支援事業利用者への支援	20,710	国の特定創業支援事業を活用して登録免許税半額軽減を受けた者に対し、市独自で残りの半額相当額を支援 【目標】 ・支援件数：200件	・支援件数：223件（3年度：229件）
新型コロナ対策資本金劣後ローン利子補給	5,001	新型コロナ対策資本金劣後ローンを利用する市内のスタートアップや中小企業に対し、最大3年間分(36か月)の利子を市独自で助成	・支援件数：8件（3年度：8件）

イ 研究開発、技術革新及び新サービス創出の促進

639,525 千円

エンジニアカフェを中心に国内外の優秀なエンジニアが集まる環境を創出し、エンジニアによって生み出される新サービス等を通して経済成長や市民生活の向上を図るため、「エンジニアフレンドリーシティ福岡」の取組みを推進した。

また、研究開発、技術革新を促進するため、大学や研究機関の集積による豊富な人材と技術を活かし、産学連携交流センターを含む九大新町において、九州大学と連携した研究開発次世代拠点の形成を進めるとともに、AIやIoT、有機EL等の先端科学技術分野の振興や水素エネルギーをはじめとした、グリーンイノベーションの推進を図った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進	88,939	エンジニアカフェの運営、人材育成プログラム及びイベントの実施	・相談件数：520件（3年度：415件） ・来場者数：18,397名 （3年度：10,958名）
九州先端科学技術研究所（ISIT）支援	259,629	ITやナノテクノロジー分野等の産学連携を推進、研究成果等のPR強化、グリーンイノベーションの推進	・ISITの国等プロジェクト新規獲得数：1件（3年度：3件） ・分析・解析よろず相談件数：241件（3年度：266件）
水素リーダー都市プロジェクト	90,165	下水バイオガス由来の水素ステーションの機能強化やFCモビリティ導入促進等を実施	下水バイオガス由来の水素ステーションの商用化やFCモビリティ（Moving e）導入等 ・水素利活用プロジェクト数：4件 （3年度：4件）
★福岡グリーンイノベーションチャレンジ	16,452	中小企業等によるカーボンニュートラルに資する製品開発等を支援	・福岡グリーンイノベーションチャレンジ事業支援数：4件
産学連携交流センター運営	128,543	産学連携による共同研究・開発の促進のため、レンタルラボ・オフィスを提供	・産学連携交流センター入居率：97.7% （3年度：95.5%）
大学のまちづくり	7,185	産学官連携による「大学のまち福岡」の魅力向上及び情報発信 【目標】 ・ホームページアクセス数：180,000件/年	・ホームページアクセス数：205,709件 （3年度：244,864件）

ウ 海外市場へのビジネス展開の促進

66,128 千円

食関連産業やヘルスケア関連産業等の産業分野を中心に、地元経済団体等と連携し、オンラインも活用しながら、地場中小企業の海外販路拡大や外国企業とのビジネス連携促進を図るとともに、アジア経済交流センターにおいて、貿易実務やグローバル人材育成等の支援を行った。

また、姉妹都市との交流を通して築いた関係を活かしながら、企業の販路拡大や新たなビジネス創出につながる取組みを進めた。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
アジアビジネス促進・支援事業	10,077	○地場企業の海外販路拡大や外国企業との連携を支援 ○民間企業主体の協議会の運営を支援し、展示会への共同出展等を通して、「福岡・九州の食」の海外でのブランド化を推進 【目標】 ・商談件数：700件	・商談件数：817件（3年度：538件）
アジア経済交流センター等事業	27,000	（公社）福岡貿易会において、オンライン等も活用しながら、地場中小企業の貿易実務やグローバル人材育成等を支援	・グローバル人材育成事業受講者数：1,677人（3年度：2,130人）
フードエキスポ九州	2,000	地元経済団体と連携して福岡・九州の食の魅力を世界に発信し、存在感や競争力を強化するとともに、海外展開を含めた販路拡大を通して食産業の更なる成長を促進	・商談件数：361件（3年度：218件）
姉妹都市ボルドー市との経済交流事業	20,111	○姉妹都市締結40周年を記念して、経済交流会等を実施 ○ボルドーワインに合う九州・福岡産食材のボルドーへの輸出促進及び国際ブランド化を図り、両市の経済交流を促進	福岡市内及びボルドー市内において、地場企業と現地企業との経済交流会を開催

※令和5年度機構整備により総務企画局より移管

国際化の推進

2,825 千円

姉妹都市をはじめとする海外諸都市への国際貢献・国際協力を通して、地場企業の国際ビジネス展開を促進した。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
国際貢献・国際協力の推進	2,825	国やJICAなど関係機関との連携を強化しながら、国際貢献を通じた官民連携による事業展開を推進	福岡市国際ビジネス展開プラットフォーム会員企業の案件形成を支援

エ クリエイティブ関連産業の振興とにぎわいの創出

474,901 千円

ゲームや音楽、映像などクリエイティブ関連産業において、ビジネス拡大や人材育成等を支援するとともに、クリエイティブ・フェスタを開催し、福岡フィルムコミッションの活動等と合わせて「クリエイティブ・エンターテインメント都市・ふくおか」の都市ブランド形成に取り組んだ。

また、「博多祇園山笠」や「博多松囃子」をはじめ、福岡・博多を代表するまつりの魅力を発信するとともに、屋台について、観光資源としての効用をさらに発揮していきけるよう、魅力向上に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業	87,010	<ul style="list-style-type: none"> ○産学官で構成する「クリエイティブ福岡推進協議会」において、セミナー・交流会等による異業種交流の場を創出 ○アジアとクリエイティブをテーマとした各種事業を「アジアンパーティ」として開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー・交流会の開催 回数：7回（3年度：3回） 参加人数：845人（3年度：165人） ・クリエイティブフェスタ入場者数：45,000人（3年度：40,000人） ・アジアンパーティ：30事業、約42万人（3年度：23事業、約11万人）
クリエイティブ関連産業の振興	20,686	<p>「福岡ゲーム産業振興機構」において、人材育成事業等を実施</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム関連企業数：35社 ・ゲーム関連企業従事者数：2,500人 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム関連企業：36社（3年度：34社） ・ゲーム関連企業従業者数：2,326人（3年度：2,294人）
★福岡eスポーツフェスタ	40,000	「福岡eスポーツ協会」において、大規模eスポーツイベントを開催	「福岡eスポーツ協会」において、大規模eスポーツイベントを開催 来場者数：約7,000人 配信視聴者数：約6,000人
eスポーツビジネス創出事業	1,200	「福岡eスポーツ協会」において、ゲーム関連産業等の新たなビジネス展開を促進するため、ビジネスマッチング等を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナー・交流会の開催：3回（3年度：2回） ・参加人数：90人（3年度：45人）
音楽都市振興事業	14,690 （うち 商工費 6,394）	「福岡音楽都市協議会」において、WEBメディアによる市内音楽関連情報の発信、業者間・異業種交流会や音楽関連人材の育成事業を実施	「福岡音楽都市協議会」において、WEBメディアによる市内音楽関連情報の発信、業者間・異業種交流会や音楽関連人材の育成事業を実施
フィルムコミッション事業	2,805	映画やドラマなどのロケ誘致・支援を通して、地元映像産業の振興を図るとともに、福岡を国内外に発信する事業を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・撮影支援件数：97件（3年度：84件） ・ロケ支援事業者登録者数：320社（3年度：295社）
祭り振興事業	78,875	本市を代表する伝統文化や本市の経済振興に寄与する大規模な祭りなどへの各種支援事業を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・観客動員数（主催者発表） 博多どんたく港まつり：約80万人 博多祇園山笠：約100万人
祭り運営のデジタル化促進事業	1,375	効率的な祭り運営と観客及び参加者の利便性向上を図るために開発したWEBシステムについて、博多どんたくでの導入と必要な改修を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセス数（R4.5.1～5）：975,711件
屋台の魅力向上事業	2,825	屋台営業候補者公募や公募屋台営業者の更新審査、観光情報サイト「よかなび」での情報発信等を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・屋台営業候補者の決定：13人 ・よかなび特集記事：5本

<その他経済支援策>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
文化・エンターテインメントイベント支援事業	163,330	感染症対策を講じた文化・エンターテインメント分野のイベントに対する支援を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催支援件数：63件（3年度：45件） ・施設開放件数：97件（3年度：44件） ・イベント実施助成件数：48件（4年度新規）

オ 企業立地及び産業集積の促進

2,680,203 千円

立地交付金制度や地方拠点強化税制を活用し、本社機能や情報関連産業・デジタルコンテンツ等のクリエイティブ産業をはじめ成長性が高い分野の企業誘致を推進した。

また、外国企業に対する情報発信や福岡進出サポートを行うとともに、海外向けのシティセールス、外国経済団体や海外諸都市との連携等により、外国企業の誘致を進めた。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
企業立地促進制度の実施	2,665,843	立地交付金制度等を活用し、国内外からの企業立地を促進 【目標】 ・成長分野・本社機能の進出企業数：55社/年（うち外資系企業等17社）	<ul style="list-style-type: none"> ○交付金適用数：36社（3年度：34社） ○成長分野・本社機能の進出企業数：65社（うち外国企業等12社）（3年度：64社（うち外国企業等15社））
重点分野の企業誘致推進事業	11,380	<ul style="list-style-type: none"> ○アジア地域を中心に各都市の特性に合わせた経済交流・企業発掘・オンラインを活用した進出サポート等の展開 ○魅力的な企業の立地や、クリエイティブ人材の集積に寄与することを目的とした情報発信を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○進出サポート等を行った外国企業・団体等数：318件（3年度：150件） ○外部メディア等を活用した情報発信を実施

カ 国際金融機能の誘致

18,770 千円

産学官が一体となった国際金融機能誘致の推進組織「TEAM FUKUOKA」の一員として、外資系金融機関を対象としたプロモーション、国際金融に特化したワンストップサポート窓口の運営やFinTech事業者等への支援を行い、市内の機運醸成、国際金融機能の強化に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
国際金融機能誘致推進事業	8,870	外資系金融機関等の拠点設立のサポートをワンストップで行う 「Global Finance Centre」の運営、フィンテック事業者等への成長支援事業を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・進出企業数：6社 ・Global Finance Centre相談件数：94件 ・支援件数：2件
外資系金融機関等の誘致推進	9,900	進出意欲のある海外企業の現地訪問や福岡への招へい事業に加え、福岡に進出した外資系企業のオンライン記者会見、アンバサダーのネットワーク等を通じた誘致活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○シンガポールのフィンテック企業の福岡進出 ○台湾やシンガポールのほか、新聞各社や在福テレビ局による会見内容の報道

③ 観光・MICEの振興

2,621,900 千円
(4,708,401 千円)

ア 九州のゲートウェイ都市機能強化

1,721,724 千円

九州のゲートウェイ都市としての機能を強化するため、コンベンションゾーンにおけるMICE機能の向上や、観光客の利便性向上等に取り組んだ。

また、九州の自治体等と連携した観光プロモーション等を通して、福岡市発着の広域周遊観光を推進するとともに、データによる根拠に基づく施策を推進し、効果的な情報発信や誘客を図った。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
MICE機能の向上			
国内を代表するMICE拠点の形成	763,961	MICE関連施設が一体的に配置された「オール・イン・ワン」の拠点形成を目指し、施設の計画・整備を実施	マリンメッセ福岡のおもてなしの環境整備を進めるとともに、MICE機能強化に向け検討等を実施
MICE施設維持	504,607	長期修繕計画に基づくマリンメッセ福岡A館の修繕等を実施	マリンメッセ福岡A館アリーナ昇降席機器更新工事等を実施
九州周遊観光の推進			
観光案内機能の強化事業	13,845	デジタルを活用した非対面・非接触によるリモート観光案内の実施	市内4か所にリモート案内機器を設置し、観光案内を実施
デジタルサイネージを活用した情報発信の強化	27,962	観光の魅力を伝える動画を制作し、ウェブやデジタルサイネージ等を活用して発信することで、観光客の回遊・消費を促進	エリア観光の新たな魅力や、季節性のあるテーマの動画を12本制作し、ウェブやデジタルサイネージ等で発信
九州広域連携誘客事業	12,172	九州のゲートウェイ都市として、魅力ある観光コンテンツを有する九州の自治体等と連携し、市発着の広域周遊観光を推進	ウェブ等の活用による魅力の発信及び誘客の促進 (対象市場：香港、台湾、タイ、欧米豪)
修学旅行・バスツアー等による周遊観光の推進	64,773	福岡市内に宿泊する修学旅行やバスツアーへの貸切バス代支援や体験学習プログラムの参加費支援等を実施し、都市圏を含む周遊観光を推進	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行の貸切バス代支援：526台（3年度：388台） バスツアーの貸切バス代支援：325台 体験学習プログラム参加費支援：8,435人（3年度：2,580人）
デジタルマーケティングによる観光振興の強化			
デジタルマーケティング回遊分析	4,212	イベント時における観光客等の行動や属性、興味関心をデータから分析・可視化し、観光関連事業者へ情報を発信	<ul style="list-style-type: none"> デジタルスタンプラリーによる周遊促進及び観光客等のニーズ把握 宿泊施設向けセミナーにて情報発信
★デジタルマーケティング情報発信	24,033	福岡の認知度及び来訪意欲の向上を図るため、外国人のニーズにあわせた外国人向け観光ホームページの構築や、ウェブプロモーションを実施	<ul style="list-style-type: none"> 外国人向け観光ホームページの構築 国内向けウェブプロモーションの実施

イ 大型MICE等の集客拡大への対応

313,036 千円

今後の国際的なMICEの開催に向けて、受入環境の充実に取り組むとともに、ポストコロナを見据えたMICEの誘致活動や開催支援等に取り組んだ。

また、博多旧市街・福岡城等におけるコンテンツの魅力向上や受入環境の整備など、福岡らしい歴史・伝統文化を活用した観光振興に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
MICEの誘致・開催支援等			
ポストコロナMICE誘致強化事業	25,982	「Meeting Place Fukuoka」の体制を強化し、インセンティブツアーの誘致強化等を実施	・国際見本市・商談会等に参加（10件） ・ユニークベニューデジタルガイドブック製作
MICEワンストップ体制の運営	13,752	「Meeting Place Fukuoka」により、戦略的な誘致活動やセールス、MICE商談会の開催等を実施	・コンベンション誘致実績：188件 （うち国際 30件）
ポストコロナMICE支援事業	74,831	MICEのハイブリッド開催や安全対策、SDGs達成に資する取組みに支援するとともに、展示会の誘致等を実施	・ハイブリッド開催支援助成金（102件） ・ミーティング・インセンティブツアー開催支援助成金（11件） ・見本市等開催助成金（5件）
受入環境の充実			
国際スポーツ大会にあわせた受入環境の充実	17,401	国際スポーツ大会に向けて、おもてなし店舗の拡充・強化に取り組むとともに、観光や食に関する情報を発信	・おもてなし店舗登録：521店
災害時の観光客対応強化事業	2,611	災害時における観光客の安全確保に向け、宿泊事業者等を対象とした防災セミナーを実施	宿泊施設のマネージャー・現場スタッフ等へ向けたセミナーを実施 参加者数：73名
歴史・文化資源の活用			
魅力あるナイトコンテンツの創出	65,053	福岡城・鴻臚館エリアにおいて、夜間の園路照明設備などの受入環境を整備するとともに、夜間の集客のためのイベントを実施	○園路照明及び電源設備の整備を実施 ○電源設備を活かした本丸内のライトアップを実施
まち歩き観光振興事業	6,871	観光案内ボランティアガイドの運営やガイド能力のスキルアップ（接遇・知識等）を実施したほか、安全安心に配慮した案内業務を実施	○観光案内ボランティアによる案内9,492件 ○ガイドの新規募集やガイド能力のスキルアップ（接遇・知識等）、新コース開発を実施
博多旧市街プロジェクト	35,173	寺社でのライトアップやアート作品展示と連携した博多旧市街フェスティバルの魅力向上に取り組むとともに、地下鉄等の交通事業者と連携したプロモーション強化を実施	○博多旧市街フェスティバルの実施 ○地下鉄櫛田神社前駅構内の装飾

ウ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進

587,140 千円

宿泊事業者等の「新しい生活様式」の定着に向けた取り組みや受入環境の整備促進など、観光産業の生産性向上を図るとともに、豊かな自然を有する農山漁村地域の魅力を観光資源として磨き上げ、海辺を活かしたサステナブルな観光振興等に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
おもてなし推進事業	7,478	令和4年度WEB版「福岡検定」を実施	<ul style="list-style-type: none"> 福岡検定受験者数：397人 (3年度：626人) 団体受験申込団体：8団体 (3年度：26団体)
持続可能な観光振興の検討	24,995	ポストコロナを見据えた観光及びMICE振興施策の方向性検討に向けた調査・分析等を実施	「観光・MICE推進プログラム」の策定（計画期間：令和5年度から7年度）
市街化調整区域における観光振興	36,810	<ul style="list-style-type: none"> ○海辺を活かした観光振興事業 志賀島・北崎地区において、新規滞在コンテンツ造成を行う事業者等に対する支援（助成）をするとともに、エリアの回遊促進に資する立ち寄りスポットの検討を実施 ○市街化調整区域におけるグリーンツーリズムの推進（早良南部） 自然を活かした観光の魅力発信及び案内板等の受入環境整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○新規滞在コンテンツ造成支援 (志賀島)5件 (北崎)4件 ○北崎地区立ち寄りスポットの整備に向けた事業者公募の実施 ○観光誘導板の設置
福岡型ワーケーション推進事業	17,586	ワーケーション推進に共働して取り組む事業者と連携した、長期滞在や来訪増に繋がるサービスの造成・情報発信等を実施	<ul style="list-style-type: none"> ○ワーケーション利用者向け特典の提供 ○ワーケーション体験イベントの開催 ○専用サイトによる情報発信 ○ワーケーションに共同で取り組む事業者と情報交換等の機会を提供
★サステナブルツーリズム推進事業	5,607	CO ₂ 排出量抑制など環境に配慮したモデルツアーの催行支援等を実施し、サステナブルツーリズムを推進	<ul style="list-style-type: none"> ・観光関連事業者向けセミナーの実施 参加者：37団体 ・モデルツアーの催行支援件数 6件 ・取組みをまとめた事例集の共有

<その他経済支援策>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
新たな生活様式に対応した宿泊施設の多様な利用促進事業	115,166	<ul style="list-style-type: none"> 【第3期】 新たな需要の喚起に繋がる宿泊プランの造成・販売を支援 【第4期】 平日需要の喚起に向けた宿泊プランの販売を支援 	<ul style="list-style-type: none"> 第3期支援件数：116事業者 第4期支援件数：99事業者

(2) 文化芸術の振興と文化財の保存・活用

4,175,791 千円
(3,622,715 千円)

ア 文化芸術の振興

1,768,915 千円

文化芸術による豊かで潤いのある市民生活の実現と都市の魅力向上に向け、市民が身近にアートに触れる暮らしの推進やアーティストの成長支援、文化芸術を活かしたまちのにぎわいの創出や活性化、市民の文化芸術の鑑賞・体験機会や文化芸術活動者の育成・支援の充実に取り組んだ。

また、文化施設の適切な管理運営等を行うとともに、建替え期を迎えた市民会館の機能を継承する拠点文化施設の整備に向けた取組みを進めた。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
★アートのまちづくり推進事業	108,801	○まちなかをアートで彩るアートイベント「FaN Week」を初開催 ○旧舞鶴中学校校舎を活用し、アーティストの成長・交流拠点「Artist Cafe Fukuoka」を開設 ○国内外ギャラリーが出展する「アートフェアアジア福岡」を共催	○市美術館でのコレクターズ展を含むアートイベント「Fan Week」を開催(9/23-10/10) 来場者数：62,205人 ○9/1にArtist Cafe Fukuokaを開設し、アーティスト等による相談への対応、企業等とのマッチングを実施 マッチング数：16件 ○福岡国際会議場とホテルオークラを会場とし、九州初の保税地域制度を活用したアートフェアアジア福岡を共催(9/30-10/3) 来場者数：8,364人
Fukuoka Wall Art Project	13,197	仮囲い等を活用した発表の場と作品を展示販売する機会を提供	・応募件数：78件 ・仮囲いへの掲出作品数：15点 ・受賞作品等販売実績：13作品、939,750円
文化芸術を活用した賑わい創出事業	16,589	FaN Week期間中に、博多旧市街にて屋外型アートイベントを開催し、地域の魅力や賑わいを創出	・期間中の来場者数：27,200人
音楽都市振興事業	14,690 (うち文化費 8,295)	音楽都市協議会と連携し、ストリートピアノの設置やFUKUOKA STREET LIVEの実施によりまちの賑わいを創出	・ストリートピアノ設置数 2台(3年度末：1台) ・FUKUOKA STREET LIVEへの登録アーティスト数：66組(3年度末 44組)
福岡市民芸術祭	3,249	10～12月に行われる市民による文化芸術の公演等を参加行事とし、一体的な広報やオープニングイベントを開催 【目標】参加行事数：100行事	・参加行事数：114行事(3年度：86行事)
子ども文化芸術魅力発見事業	6,395	市内の小学校に伝統文化、演劇、音楽等のアーティストを派遣し、文化芸術を鑑賞・体験できる機会を創出 【目標】参加者数：5,000人	・参加者数：5,970人(63校)(3年度：5,258人(53校))
ステップアップ助成プログラム(文化芸術活動者等の活動支援)	4,144	文化芸術活動者等のさらなるステップアップに向け、活動経費の助成やアドバイザーによる助言、広報等の支援を実施 【目標】助成件数：30件	・助成件数：13件(3年度：16件)
拠点文化施設整備事業(市民会館の再整備)	30,248	令和7年3月の開館を目指し、施設整備や開業準備業務を実施	施設整備や開業準備業務を実施
文化施設の管理運営等	1,287,381	博多座等の管理運営とともに、計画的な維持補修を実施 【目標】 ・博多座入場者数：240,000人 ※市民檜舞台の月を除く ・市民会館稼働率(大ホール)：80% ・音楽・演劇練習場稼働率 千代：83% 祇園：92% 大橋：89% 千早：93% ・福岡サハリス稼働率(大ホール)：83%	・博多座入場者数：352,677人(3年度：271,310人) ※市民檜舞台の月を除く ・市民会館稼働率(大ホール)：79.9%(3年度：69.5%) ・音楽・演劇練習場稼働率 千代：75.3%(3年度：72.2%) 祇園：71.6%(3年度：58.9%) 大橋：82.0%(3年度：77.4%) 塩原：81.9% 千早：79.0%(3年度：82.6%) ・福岡サハリス稼働率(大ホール)：83.6%(3年度：73.9%)

イ 美術館・博物館の魅力及び機能の充実

1,437,528 千円

美術館、アジア美術館、博物館において、所蔵品の充実や魅力ある展覧会を開催するとともに、子どもたちがアートや歴史文化に触れる機会の提供や、市内の大学、民間のミュージアムとの連携企画の実施、ミュージアム機能の充実等の取組みを進めた。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
Fukuoka Art Next (アートのまちづくり推進事業)			
アーティスト・イン・レジデンス事業	22,592	国内外からアーティストを招聘し、制作活動を支援 【目標】 招聘者数：8組	・招聘者数：8組
福岡アートアワード	9,504	福岡市内で目覚ましい活動を行い、今後さらなる飛躍が期待できるアーティストに贈賞 【目標】 応募者数：70人	・応募者数：82人 ・受賞者数：市長賞1名、優秀賞2名
展覧会の開催			
美術館	27,982	○ミナ ペルホネン／皆川明 つづく ○tupera tuperaのかおてん。 ○国宝 鳥獣戯画と愛らしき日本の美術 ○藤野一友と岡上淑子 【目標】 ・施設利用者数：38万人	○観覧者数：43,267人 ○観覧者数：34,273人 ○観覧者数：53,306人 ○観覧者数：6,644人 ・施設利用者数：431,569人 (3年度：381,227人)
アジア美術館	12,582	○おいでよ！絵本ミュージアム2022 ○エモーショナル・アジア 【目標】 ・施設利用者数：31万人	○観覧者数：31,442人 ○観覧者数：16,033人 ・施設利用者数：531,278人 (3年度：202,186人)
博物館	18,917	○ライデン国立古代博物館所蔵 古代エジプト展 (会期 R4.3.12～R4.6.19) ○サンリオ展 ニッポンのカワイイ文化60年史 ○独眼竜 伊達政宗 ○鬼滅の刃 吾峠呼世晴 原画展 ○驚異と怪異―想像界の生きものたち (会期 R5.3.11～R5.5.14) 【目標】 ・施設利用者数：23万人	○観覧者数：68,051人 (会期中の全観覧者数) ○観覧者数：37,965人 ○観覧者数：21,187人 ○観覧者数：37,189人 ○観覧者数：5,289人 (3月の観覧者数) ・施設利用者数：263,355人 (3年度：183,453人)
子ども向け事業の推進	5,202	館内や学校などに出向いて講座を行う子どもを対象とした鑑賞・体験学習事業を実施 【目標】 (美術館) ・スクールプログラム、どこでも美術館等：60回、6,000人 (アジア美術館) ・スクールプログラム：30回、2,500人 (博物館) ・出前学習、みんなのミュージアム等：85回、7,500人	(美術館) ・スクールプログラム、どこでも美術館等：66回、7,306人 (3年度：56回、3,892人) (アジア美術館) ・スクールプログラム、絵本読み聞かせ等：138回、2,691人 (3年度：29回、852人) (博物館) ・出前学習、みんなのミュージアム等：88回、7,751人 (3年度：83回、7,187人)
ミュージアム連携の推進	977	市内ミュージアムの連携推進に向け、福岡ミュージアムウィークの実施や市内ミュージアムの情報発信などを実施	・参加施設数：19施設 ・観覧者数：77,813人
博物館リニューアル推進事業	34,154	多様なニーズに対応できるよう、博物館の機能強化に向けて、今後のあり方について検討	大規模改修にあわせ、展示機能や交流拠点機能の向上など、多様な視点を踏まえた博物館リニューアル基本計画案の取りまとめと、最適な事業手法の検討を実施

ウ 文化財の保存・活用

969,347 千円

福岡市の歴史資源や文化財を適正に保存・継承するとともに、観光・にぎわいの拠点として活用するため、鴻臚館・福岡城・元寇防塁等の史跡の整備推進や、歴史的建造物でのユニークベニューなど多様な活用に向けた支援に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
文化財の保存・整備			
史跡元寇防塁（箱崎地区）整備活用事業	991	箱崎地区元寇防塁の保存と公開活用に係る協議及び調査検討	公有化に係る協議や、公開活用にむけた事前調査を実施
鴻臚館整備・活用事業	57,302	整備基本計画に基づいた鴻臚館跡展示館の改修工事	展示館の照明設備の更新及び躯体改修工事を実施
福岡城跡復元整備事業	46,215	歴史的建造物の復元整備及び石垣保存修理の調査検討を実施	潮見櫓建物復元整備工事の着手及び石垣修理にかかる検討業務の実施
文化財の活用			
文化財を活用した魅力ある観光資源の創出事業	54,450	歴史的建造物としての価値を保ち、ユニークベニュー等の多様な活用に向けた支援	住吉神社による市指定文化財能楽殿の整備工事等の支援を実施
生の松原元寇防塁集客促進事業	82,783	生の松原地区元寇防塁を訪れる観光客等のための受入環境の整備	駐車場の整備及びトイレ建築工事等を実施
古代おもてなし料理の復元・活用事業	3,402	鴻臚館時代の体験による理解促進のため、NPOと連携した古代おもてなし料理の調査・復元や活用	古代食体験、衣装体験、お香づくりワークショップや講演会を開催
埋蔵文化財公開活用推進事業	3,069	埋蔵文化財センターのホームページリニューアルや収蔵資料の3次元計測などによる活用を推進 ※ホームページの改修はR4、5年度の2か年を計画	ホームページのリニューアルによるアクセシビリティの向上や出土品の複製を3Dプリンターにて制作

(3) ボートレース事業の推進

※一般会計繰出金 **4,000,000 千円**
 (**3,500,000 千円**)

G I ダイヤモンドカップなど年間192日のレース開催を行うとともに、他場開催レースの発売を場内及び外向発売所で行い、約847億円の売上を確保し、40億円を一般会計に繰り出した。

また、S G等グレードレース誘致のための環境整備や、カーボンニュートラルの推進等に取り組んだ。

<主な事業>

事業名	決算額 (千円)	事業内容	
		主な取組み	成果・実績
売上	84,669,328 <内訳> ・本市主催レース 64,757,128 ・開催事務受託レース 6,011,387 ・場外(受託)レース 13,900,813	<ul style="list-style-type: none"> ○G I ダイヤモンドカップの開催(令和4年11月) ○電話投票売上施策 動画配信等による情報発信の強化 ○S G等グレードレース誘致への環境整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○G I ダイヤモンドカップ売上:58億円 ○令和4年度電話投票売上:462億円 ○S Gボートレースメモリアル開催決定(令和5年8月22日~27日)
★カーボンニュートラルの推進	198,047	<ul style="list-style-type: none"> ○使用電力の再エネ化や中央スタンドの照明のLED化 	<ul style="list-style-type: none"> ○非化石証書を購入し、使用電力の再エネ化を実施 ○中央スタンド1階LED化工事の設計委託の実施
一般会計繰出金	4,000,000	<ul style="list-style-type: none"> 【目標】 ○繰出金40億円を目標に事業運営 	<ul style="list-style-type: none"> ○40億円を一般会計に繰り出し(3年度:35億円)

3. 款項目別決算資料

(1) 一般会計 (歳 入)

ページ		款・項	目	予 算 現 額				調定額 (B)
決 算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	計 (A)	
16 ～ 17	8	(17)分担金及び負担金						
		1. 負担金	5. 経済観光文化費 負担金	29,111	—	—	29,111	29,112
24 ～ 25		(18)使用料及び手数料						
		1. 使用料	6. 経済観光文化 使用料	339,849	—	—	339,849	330,024
32 ～ 33		2. 手数料	6. 経済観光文化 手数料	6,064	—	—	6,064	6,445
34 ～ 35		3. 収入証紙収入	1. 収入証紙収入	—	—	—	—	120
40 ～ 41		(19)国庫支出金						
		2. 国庫補助金	6. 経済観光文化費 国庫補助金	1,070,851	—	19,196	1,090,047	164,552
44 ～ 45			12. 緊急経済対策費 国庫補助金	1,270,589	3,452,363	497,124	5,220,076	2,785,348

(単位:千円)

収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度 繰越額 (E)	差引 過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	説 明
29,112	—	—	—	1	1. 観光施設費負担金 29,112
329,569	202	254	—	△10,280	1. 姪浜買物広場占用料 — 2. 産学連携交流センター使用料 75,659 3. はかた伝統工芸館使用料 217 4. 市民会館使用料 81,266 5. 音楽・演劇練習場使用料 42,925 6. 博多座使用料 5,569 7. 経済観光文化施設使用料 29,976 8. 美術館使用料 33,671 9. アジア美術館使用料 23,669 10. 博物館使用料 35,307 11. 赤煉瓦文化館使用料 1,309 12. 創業者育成施設使用料 —
6,445	—	—	—	381	1. 計量器検査等手数料 6,287 2. 美術館資料撮影等手数料 — 3. アジア美術館資料撮影等手数料 7 4. 博物館資料撮影等手数料 40 5. 図書資料複写手数料 110 6. 窓口相談業務従事証明書等手数料 2
120	—	—	—	120	1. 収入証紙収入 120
164,552	—	—	872,066	△53,429	1. 文化財保存事業費補助金 87,299 2. 文化芸術振興費補助金 3,000 3. 地方創生推進交付金 47,203 4. 商工業振興費補助金 8,073 5. 観光費補助金 18,977
2,785,348	—	—	1,870,422	△564,306	1. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金 2,785,348

ページ		款・項	目	予算現額				調定額 (B)
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	計 (A)	
50 51	8	(20) 県支出金						
		2. 県補助金	6. 経済観光文化費 県補助金	3,635,386	—	—	3,635,386	3,505,960
54 55		3. 委託金	5. 経済観光文化費 委託金	18	—	—	18	15
56 57		(21) 財産収入						
		1. 財産運用収入	1. 財産貸付収入	42,675	—	—	42,675	15,967
56 61			2. 利子及び配当金	6,051	—	—	6,051	6,000
60 61		2. 財産売却収入	2. 物品売却収入	8,743	—	—	8,743	8,491
62 63		(22) 寄附金						
		1. 寄附金	6. 経済観光文化費 寄附金	238,438	—	—	238,438	267,453
68 69	9	(23) 繰入金						
		14. 音楽産業振興 基金繰入金	1. 音楽産業振興 基金繰入金	3,500	—	—	3,500	3,500
		15. 観光振興基金 繰入金	1. 観光振興基金 繰入金	79,170	—	—	79,170	—

(単位:千円)

収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度 繰越額 (E)	差引 過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	説 明
3,505,960	—	—	—	△129,426	1. 福岡県利子補給補助金 3,505,960
15	—	—	—	△3	1. 権限移譲事務費委託金 15
15,967	—	—	—	△26,708	1. 土地貸付収入 897 2. 建物等貸付収入 15,071
6,000	—	—	—	△51	1. 音楽産業振興基金利子収入 87 2. 観光振興基金利子収入 1,219 3. 福岡城整備基金利子収入 894 4. 株式会社博多ステーションビル出資金配当金 1,400 5. 博多バスターミナル株式会社出資金配当金 2,400
8,491	—	—	—	△252	1. 物品売払収入 8,491
267,453	—	—	—	29,015	1. 音楽関連産業の振興に対する寄附金 7,079 2. 伝統産業の振興に対する寄附金 1,611 3. 祭りの振興に対する寄附金 3,517 4. eスポーツ産業の振興に対する寄附金 40,000 5. 創業支援に対する寄附金 3,358 6. コンベンション事業に対する寄附金 170,000 7. 美術館事業に対する寄附金 19,347 8. アジア美術館事業に対する寄附金 1,298 9. 博物館事業に対する寄附金 4,857 10. 福岡城整備事業に対する寄附金 16,385
3,500	—	—	—	—	1. 音楽産業振興基金受入金 3,500
—	—	—	—	△79,170	1. 観光振興基金受入金 —

ページ		款・項	目	予算現額				調定額 (B)
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	計 (A)	
70 ～ 71	9	(25) 諸収入						
		2. 納付金	1. 納付金	14,880	△88	—	14,792	4,480
		3. 保険料収入	1. 保険料収入	23,617	473	—	24,090	16,088
74 ～ 75		6. 預託金元利収入	3. 経済観光文化費 預託金元利収入	194,876,000	10,000,000	—	204,876,000	204,876,000
76 ～ 77		11. 受託事業収入	5. 経済観光文化費 受託事業収入	297,163	△40,763	—	256,400	191,788
80 ～ 81		13. 雑入	7. 経済観光文化費 雑入	17,928	—	—	17,928	16,895
82 ～ 83	13. その他の雑入		75,384	—	—	75,384	64,663	
84 ～ 85		(26) 市債						
		1. 市債	6. 経済観光文化債	560,000	—	120,000	680,000	429,000
歳入合計				202,595,417	13,411,985	636,320	216,643,722	212,721,902

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。
 ※総務企画局からの移管分を含む。

(単位:千円)

収入済額 (C)	不納 欠損額 (D)	収入 未済額 (B)-(C)-(D)	翌年度 繰越額 (E)	差引 過不足(△)額 (C)+(E)-(A)	説 明
4,480	—	—	—	△10,312	1. 健康保険料 4,480
16,088	—	—	—	△8,002	1. 雇用保険料収入 988 2. 厚生年金保険料収入 15,101
204,876,000	—	—	—	—	1. 商工金融資金元利収入 204,876,000
191,788	—	—	—	△64,612	1. 埋蔵文化財発掘調査受託収入 191,788
16,895	—	—	—	△1,033	1. 向島ポンプ場施設管理費負担金 11,495 2. 美術館事業助成金 1,000 3. アジア美術館事業助成金 4,400
61,143	110	3,409	—	△14,241	1. 金融対策 41,765 2. その他 19,379
429,000	—	—	211,000	△40,000	1. 商工業振興債 32,000 2. 観光施設整備債 8,000 3. 文化施設整備事業債 123,000 4. 文化財保存整備債 266,000
212,717,927	312	3,663	2,953,488	△972,307	

(2) 一般会計 (歳 出)

ページ		款・項	目	予 算 現 額				
決 算 事 項 別 明 細 書	主 要 施 策 成 果 説 明 書			当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	前 年 度 繰 越 額	予 備 費 補 充 額 及 び 流 用 額	計 (A)
110 5 111	29	(2)総務費 1. 総務管理費	18. 国際化 推進費	11,964	—	—	—	11,964
168 5 169	81	(7)経済観光 文化費 1. 商工費	1. 商 工 総務費	1,045,287	39,044	—	—	1,084,331
168 5 171	81		2. 商工業 振興費	9,802,106	5,110,417	903,748	—	15,816,271

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
2,825	—	9,139	1. 拠点都市推進事業費 2,825 国際協力・連携事業費 2,825 ・国際貢献・国際協力の推進 2,825 [関連歳入 —] (25) 諸収入 —
1,060,559	—	23,772	1. 一般職職員給与費等 1,059,966 一般職職員114人 2. その他の経費 593
11,503,599	3,522,985	789,687	1. 一般職職員給与費等 80,130 一般職職員25人(うち会計年度任用職員25人) [関連歳入 —] (25) 諸収入 4,295 2. 中小企業の経営基盤の強化と持続的発展の促進 7,217,029 ア 経営相談・助言及び資金供給の円滑化 6,620,254 ・金融対策 4,661,242 ・中小企業サポートセンター管理運営費 21,002 ・経営相談・診断助言事業 12,678 ・経営支援施策普及事業 3,457 ・全市版プレミアム付商品券事業 1,154,234 ・燃料費等高騰の影響を受けた事業者支援 587,679 ・事業者向け支援金等申請サポート事業 179,069 ・その他 893 イ 販路拡大及び生産性向上の促進 98,469 ・中小企業等DX促進モデル事業 41,375 ・小規模事業対策 12,400 ・企業間取引デジタル化推進事業 9,900 ・オンライン活用型事業再構築サポート事業 9,030 ・福岡市トライアル優良商品認定事業 4,410 ・感染症対応シティ促進事業 13,699 ・その他 7,655 ウ 人材確保・就労の支援 71,176 ・就労相談窓口事業 41,854 ・ミドル世代就職支援事業 10,764 ・生産性向上のための人材育成事業 5,940 ・市内事業者対象オンライン採用活動支援事業 5,293 ・外国人材受入れ支援事業 3,596 ・その他 3,729

ページ		款・項	目	予 算 現 額				
決 算 事 項 別 明 細 書	主 要 施 策 成 果 説 明 書			当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	前 年 度 繰 越 額	予 備 費 補 充 額 及 び 流 用 額	計 (A)
168 5 171	81	1. 商工費	2. 商工業 振興費					

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
			エ 商店街の振興 383,543 ・商店街プレミアム付商品券事業 360,663 ・商店街にぎわい回復支援事業 10,086 ・商店街社会課題解決型補助金 6,000 ・商店街チャレンジ応援プロジェクト 4,904 ・その他 1,890 オ 伝統産業・技能の振興 43,587 ・はかた伝統工芸館管理運営 27,116 ・伝統産業連携事業 6,952 ・その他 9,519 関連歳入 (18) 使用料及び手数料 384 (19) 国庫支出金 2,401,873 (20) 県支出金 3,505,960 (22) 寄附金 1,611 (25) 諸収入 45,197
			3. 新産業・企業の集積促進 3,636,158 ア 創業及び第二創業並びに経営の革新 297,660 ・スタートアップ支援施設事業 152,434 ・スタートアップカフェの運営 61,880 ・国家戦略特区推進に関する総合経費 16,360 ・スタートアップ拠点都市形成事業 10,494 ・特定創業支援事業利用者への支援 20,710 ・外国人の創業支援 8,745 ・外部人材によるIPO成長支援プログラム 8,321 ・新型コロナ対策資本金劣後ローン利子補給 5,001 ・その他 13,715 イ 研究開発、技術革新及び新サービス創出の促進 639,525 ・九州先端科学技術研究所(ISIT)支援 259,629 ・産学連携交流センター運営 128,543 ・水素リーダー都市プロジェクト 90,165 ・エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進 88,939 ・九州大学学術研究都市推進機構支援 16,658 ・福岡グリーンイノベーションチャレンジ 16,452 ・その他 39,139 ウ 企業立地及び産業集積の促進 2,680,203 ・企業立地促進制度の実施 2,665,843 ・その他 14,360 エ 国際金融機能の誘致 18,770 ・外資系金融機関等の誘致推進 9,900 ・国際金融機能誘致推進事業 8,870

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
168 5 171	81 5 82	1. 商工費	2. 商工業 振興費					

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明														
			<table border="0"> <tr> <td colspan="2">[関連歳入]</td> </tr> <tr> <td>(18) 使用料及び手数料</td> <td>76,947</td> </tr> <tr> <td>(19) 国庫支出金</td> <td>71,475</td> </tr> <tr> <td>(21) 財産収入</td> <td>1,921</td> </tr> <tr> <td>(22) 寄附金</td> <td>3,358</td> </tr> <tr> <td>(25) 諸収入</td> <td>3,331</td> </tr> <tr> <td>(26) 市債</td> <td>32,000</td> </tr> </table>	[関連歳入]		(18) 使用料及び手数料	76,947	(19) 国庫支出金	71,475	(21) 財産収入	1,921	(22) 寄附金	3,358	(25) 諸収入	3,331	(26) 市債	32,000
[関連歳入]																	
(18) 使用料及び手数料	76,947																
(19) 国庫支出金	71,475																
(21) 財産収入	1,921																
(22) 寄附金	3,358																
(25) 諸収入	3,331																
(26) 市債	32,000																
			<p>4. 国際ビジネス・クリエイティブ関連産業の振興 541,029</p> <p>ア 海外市場へのビジネス展開の促進 66,128</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア経済交流センター等事業 27,000 ・姉妹都市ボルドー市との経済交流事業 20,111 ・アジアビジネス促進・支援事業 10,077 ・貿易促進事業 5,899 ・フードエキスポ九州 2,000 ・その他 1,041 <p>イ クリエイティブ関連産業の振興 321,424</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業 87,010 ・福岡eスポーツフェスタ 40,000 ・クリエイティブ関連産業の振興 20,686 ・音楽都市振興事業 6,394 ・フィルムコミッション事業 2,805 ・eスポーツビジネス創出事業 1,200 ・文化・エンターテインメントイベント支援事業 163,330 <p>ウ にぎわいの創出 153,477</p> <ul style="list-style-type: none"> ・祭り振興事業 78,875 ・博多町家ふるさと館 70,402 ・屋台の魅力向上事業 2,825 ・祭り運営のデジタル化促進事業 1,375 														
			<table border="0"> <tr> <td colspan="2">[関連歳入]</td> </tr> <tr> <td>(18) 使用料及び手数料</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>(19) 国庫支出金</td> <td>112,517</td> </tr> <tr> <td>(21) 財産収入</td> <td>87</td> </tr> <tr> <td>(22) 寄附金</td> <td>50,596</td> </tr> <tr> <td>(23) 繰入金</td> <td>3,500</td> </tr> <tr> <td>(25) 諸収入</td> <td>144</td> </tr> </table>	[関連歳入]		(18) 使用料及び手数料	22	(19) 国庫支出金	112,517	(21) 財産収入	87	(22) 寄附金	50,596	(23) 繰入金	3,500	(25) 諸収入	144
[関連歳入]																	
(18) 使用料及び手数料	22																
(19) 国庫支出金	112,517																
(21) 財産収入	87																
(22) 寄附金	50,596																
(23) 繰入金	3,500																
(25) 諸収入	144																
			<p>5. その他の経費 29,253</p> <p>ア 計量検査費 26,561</p> <p>イ その他の経費 2,692</p>														
			<table border="0"> <tr> <td colspan="2">[関連歳入]</td> </tr> <tr> <td>(18) 使用料及び手数料</td> <td>6,287</td> </tr> <tr> <td>(21) 財産収入</td> <td>3,800</td> </tr> <tr> <td>(25) 諸収入</td> <td>268</td> </tr> </table>	[関連歳入]		(18) 使用料及び手数料	6,287	(21) 財産収入	3,800	(25) 諸収入	268						
[関連歳入]																	
(18) 使用料及び手数料	6,287																
(21) 財産収入	3,800																
(25) 諸収入	268																

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
170 5 171	82	1. 商工費	3. 商 工 金融資金	194,876,000	10,000,000	—	—	204,876,000

(単位:千円)

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
204,876,000	—	—	<p>商工金融資金 204,876,000</p> <p>ア 商工業振興資金 13,491,000</p> <p>イ 小口事業資金 6,260,000</p> <p>ウ 経営安定化特別資金 173,691,000</p> <p>エ 不況対策特別資金 —</p> <p>オ 緊急景気対策特別資金 200,000</p> <p>カ 経営力強化資金 273,000</p> <p>キ 東日本大震災緊急保証特別資金 25,000</p> <p>ク 創業支援資金 4,992,000</p> <p>ケ 新事業開拓資金 1,908,000</p> <p>コ ワールドビジネス振興資金 351,000</p> <p>サ 災害復旧特別資金 856,000</p> <p>シ カーボンニュートラル資金 487,000</p> <p>ス 設備対応資金 315,000</p> <p>セ 共同事業資金 27,000</p> <p>ソ 特別資金 2,000,000</p> <p>〔 関連歳入 (25) 諸収入 204,876,000 〕</p>

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
170 5 173	83	2. 観光費	1. 観光費	2,942,009	283,548	142,040	—	3,367,597

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
3,050,646	13,209	303,742	<p>1. 一般職職員給与費等 428,746</p> <p style="padding-left: 20px;">一般職職員52人(うち会計年度任用職員8人)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <p>関連歳入</p> <p>(25) 諸収入 2,383</p> </div> <p>2. 観光・MICEの振興 2,621,900</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 九州のゲートウェイ都市機能強化 1,721,724</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内を代表するMICE拠点の形成 763,961 ・MICE施設維持 504,607 ・MICE施設整備 245,168 ・修学旅行・バスツアー等による周遊の推進 64,773 ・デジタルサイネージを活用した情報発信の強化 27,962 ・デジタルマーケティング情報発信 24,033 ・観光案内機能の強化事業 13,845 ・九州広域連携誘客事業 12,172 ・その他 65,203 <p style="padding-left: 20px;">イ 大型MICE等の集客拡大への対応 313,036</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポストコロナMICE支援事業 74,831 ・魅力あるナイトコンテンツの創出 65,053 ・博多旧市街プロジェクト 35,173 ・MICE誘致推進事業 28,728 ・歴史文化を活かした観光振興事業 26,112 ・ポストコロナMICE誘致強化事業 25,982 ・国際スポーツ大会にあわせた受入環境の充実 17,401 ・MICEワンストップ体制の運営 13,752 ・その他 26,004 <p style="padding-left: 20px;">ウ 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進 587,140</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民休暇村の維持管理 79,206 ・観光・コンベンション振興事業負担金 66,921 ・海辺を活かした観光振興事業 36,410 ・持続可能な観光振興の検討 24,995 ・福岡型ワーケーション推進事業 17,586 ・宿泊事業者受入環境充実の支援 12,117 ・観光振興基金積立金 215,874 ・新たな生活様式に対応した宿泊施設の多様な利用促進事業 115,166 ・その他 18,865 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <p>関連歳入</p> <p>(17) 分担金及び負担金 29,112</p> <p>(18) 使用料及び手数料 1,165</p> <p>(19) 国庫支出金 243,950</p> <p>(21) 財産収入 1,221</p> <p>(22) 寄附金 170,000</p> <p>(26) 市債 8,000</p> </div>

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
172 5 173	83	3. 文化費	1. 文化振興費	2,778,337	△26,092	89,435	—	2,841,680

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
2,756,000	18,773	66,907	<p>1. 一般職職員給与費等 987,085 一般職職員119人(うち会計年度任用職員1人)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>関連歳入 (25) 諸収入 5,132</p> </div> <p>2. 文化芸術の振興 1,768,915 ア 文化芸術振興経費 451,286 ・九州交響楽団補助金 160,000 ・アートのまちづくり推進事業 108,801 ・文化芸術振興財団補助金 85,403 ・アクロス福岡共催事業 27,000 ・文化芸術を活用した賑わい創出事業 16,589 ・Fukuoka Wall Art Project 13,197 ・音楽都市振興事業 8,295 ・文化観光推進事業 4,078 ・その他 27,923 イ 文化施設費 1,317,629 ・博多座管理運営・維持補修 491,196 ・市民会館管理運営・維持補修 214,562 ・福岡サンパレス管理・維持補修 144,640 ・千代音楽・演劇練習場管理運営 98,514 ・祇園音楽・演劇練習場管理運営 117,026 ・千早音楽・演劇練習場管理運営 36,001 ・大橋音楽・演劇練習場管理運営 29,832 ・大橋音楽・演劇練習場再整備 155,610 ・拠点文化施設整備事業(市民会館の再整備) 30,248</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>関連歳入 (18) 使用料及び手数料 140,406 (19) 国庫支出金 29,785 (21) 財産収入 14,044 (25) 諸収入 12,618 (26) 市債 123,000</p> </div>

ページ		款・項	目	予算現額				
決算 事項別 明細書	主要施 策成果 説明書			当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	予備費補充額 及び 流用額	計 (A)
172 5 175	84 5 85	3. 文化費	2. ミュージアム費	1,596,029	—	—	—	1,596,029

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
1,544,976	—	51,053	<p>1. 一般職職員給与費等 107,448 一般職職員32人(うち会計年度任用職員32人)</p> <p>〔関連歳入〕 (25) 諸収入 8,754</p> <p>2. ミュージアム施策推進経費 977</p> <p>3. 美術館費 755,477</p> <p>ア 管理運営費 368,307 イ 常設展等経費 28,568 ウ 特別企画展経費 13,063 エ 資料収集等経費 6,589 オ 施設整備費 338,950</p> <p>〔関連歳入〕 (18) 使用料及び手数料 42,754 (21) 財産収入 2,137 (22) 寄附金 19,347 (25) 諸収入 1,000</p> <p>4. アジア美術館費 284,537</p> <p>ア 管理運営費 233,730 イ 交流事業等経費 32,853 ウ 常設展等経費 6,442 エ 特別企画展経費 6,142 オ 資料収集等経費 5,370</p> <p>〔関連歳入〕 (18) 使用料及び手数料 26,982 (19) 国庫支出金 3,000 (21) 財産収入 406 (22) 寄附金 1,298 (25) 諸収入 13,244</p> <p>5. 博物館費 396,537</p> <p>ア 管理運営費 298,894 イ 常設展等経費 11,475 ウ 特別企画展経費 10,176 エ 資料収集等経費 11,896 オ 施設整備費 34,154 カ 市史編さん経費 29,942</p> <p>〔関連歳入〕 (18) 使用料及び手数料 37,510 (21) 財産収入 5,948 (22) 寄附金 4,858 (25) 諸収入 263</p>

ページ		款・項	目	予 算 現 額				
決 算 事 項 別 明 細 書	主 要 施 策 成 果 説 明 書			当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	前 年 度 繰 越 額	予 備 費 補 充 額 及 び 流 用 額	計 (A)
174 5 177	85	3. 文化費	3. 文化財費	2,442,378	△40,763	89,654	—	2,491,269
歳 出 合 計				215,494,110	15,366,154	1,224,877	—	232,085,141

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

※総務企画局からの移管分を含む。

支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
1,186,375	1,126,460	178,434	<p>1. 一般職職員給与費等 217,028</p> <p>一般職職員430人(うち会計年度任用職員430人)</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding-left: 10px;"> <p>関連歳入</p> <p>(19) 国庫支出金 23,952</p> <p>(25) 諸収入 127,483</p> </div> <p>2. 文化財の保存・活用 969,347</p> <p>ア 文化財保存管理費 198,269</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般管理費 64,957 ・文化財を活用した魅力ある観光資源の創出事業 54,450 ・展示館管理費 31,123 <li style="padding-left: 40px;">(板付遺跡弥生館・鴻臚館跡展示館等) ・赤煉瓦文化館管理費 23,710 ・その他 24,029 <p>イ 埋蔵文化財調査費 116,585</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受託調査費 64,695 ・事前審査費 7,096 ・緊急調査費 4,463 ・その他 40,331 <p>ウ 史跡保存整備費 257,190</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生の松原元寇防塁集客促進事業 82,783 ・鴻臚館整備・活用事業 57,302 ・福岡城跡復元整備事業 46,215 ・福岡城整備基金積立金 17,279 ・古代おもてなし料理の復元・活用事業 3,402 ・元寇防塁環境整備 2,354 ・その他 47,855 <p>エ 埋蔵文化財センター費 397,303</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財センター整備事業 174,572 ・月限収蔵庫整備事業 139,130 ・施設管理費 76,483 ・埋蔵文化財公開活用推進事業 3,069 ・その他 4,049 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding-left: 10px;"> <p>関連歳入</p> <p>(18) 使用料及び手数料 3,676</p> <p>(19) 国庫支出金 63,347</p> <p>(20) 県支出金 15</p> <p>(21) 財産収入 894</p> <p>(22) 寄附金 16,385</p> <p>(25) 諸収入 66,285</p> <p>(26) 市債 266,000</p> </div>
225,980,980	4,681,427	1,422,734	

(3) モーターボート競走事業会計（収益的收入）

款・項	目	予 算 現 額			
		当初予算額	補正予算額	前年度 繰越額	計 (A)
1. モーターボート競走 事業収益					
1. 営業収益		78,782,347	—	—	78,782,347
	1. 開催収益	74,952,900	—	—	74,952,900
	2. 開催事務受託収益	979,183	—	—	979,183
	3. 場間場外発売事務 受託収益	2,618,192	—	—	2,618,192
	4. その他営業収益	232,072	—	—	232,072
2. 営業外収益		45,350	—	—	45,350
	1. 使用料	16,385	—	—	16,385
	2. 受取利息及び配当金	13,213	—	—	13,213
	3. 長期前受金戻入	15,598	—	—	15,598
	4. 雑収益	154	—	—	154
収益的收入 合計		78,827,697	—	—	78,827,697

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	差 引 過不足(△)額 (B)+(C)-(A)	説 明
69,295,807	—	△9,486,540	
65,843,859	—	△9,109,041	本場勝舟投票券発売金 6,636,454 電話投票勝舟投票券発売金 46,930,203 場間場外勝舟投票券発売金 12,277,202
828,779	—	△150,404	共同開催事業に伴う受託収益
2,394,343	—	△223,849	他場主催レースの発売受託収益
228,826	—	△3,246	入場料 154,352 時効金収入 67,383 その他雑収入 7,091
38,068	—	△7,282	
19,223	—	2,838	施設使用料 (売店貸付等)
1,482	—	△11,731	一般会計への資金融通に係る受取利息
15,599	—	1	受贈財産評価額戻入
1,764	—	1,610	不用品売却収益 124 その他雑収益 1,640
69,333,875	—	△9,493,822	

(4) モーターボート競走事業会計（収益的支出）

款・項	目	予 算 現 額				
		当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費支出及び流用増減	計(A)
1. モーターボート競走事業費用						
1. 営業費用		74,163,466	1,039	—	△797	74,163,708
	1. 開催費	71,602,148	—	—	△68,045	71,534,103
	2. 場間場外発売事務受託費	980,916	—	—	—	980,916
	3. 総係費	809,428	1,039	—	68,045	878,512
	4. 減価償却費	749,756	—	—	△797	748,959
	5. 資産減耗費	21,218	—	—	—	21,218
2. 営業外費用		8,980	—	—	797	9,777
	1. 消費税及び地方消費税	7,980	—	—	1,796	9,776
	2. 雑支出	1,000	—	—	△999	1
3. 予備費	1. 予備費	1,000	—	—	—	1,000
収益的支出 合計		74,173,446	1,039	—	—	74,174,485

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
64,596,860	—	9,566,848	
62,144,966	—	9,389,137	勝舟投票券払戻金 48,397,039 返還金 1,086,731 船舶等振興機関交付金 2,022,365 競走実施機関交付金 812,055 地方公共団体金融機構納付金 613,036 従事員(会計年度任用職員)人件費27名 104,144 舟艇費 207,817 施設費 350,338 選手費 1,318,354 場間場外委託費 2,221,728 その他開催に係る経費 5,011,359
930,257	—	50,659	他場主催レースの発売受託費用
813,719	—	64,793	職員人件費67名(うち会計年度任用職員30名) 436,798 その他モーターボート競走事業活動に係る経費 376,921
695,244	—	53,715	有形固定資産減価償却費 695,016 無形固定資産減価償却費 228
12,674	—	8,544	固定資産除却費
9,776	—	1	
9,776	—	—	消費税納付額
—	—	1	
—	—	1,000	
64,606,636	—	9,567,849	

(5) モーターボート競走事業会計（資本的支出）

款・項	目	予 算 現 額				
		当初予算額	補正予算額	前年度繰越額	予備費支出及び流用増減	計(A)
1. 資本的支出						
1. 建設改良費		263,562	—	—	—	263,562
	1. 施設整備費	262,562	—	—	—	262,562
	2. 固定資産購入費	1,000	—	—	—	1,000
2. 利益剰余金繰出金		4,000,000	—	—	—	4,000,000
	1. 他会計繰出金	4,000,000	—	—	—	4,000,000
3. 予備費	1. 予備費	1,000	—	—	—	1,000
	資本的支出 合計	4,264,562	—	—	—	4,264,562

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

(単位:千円)

決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (A)-(B)-(C)	説 明
191,426	—	72,136	
191,237	—	71,325	場内施設整備 17,320 競技運営設備整備 173,917
189	—	811	
4,000,000	—	—	
4,000,000	—	—	一般会計繰出金
—	—	1,000	
4,191,426	—	73,136	

4. モーターボート競走事業会計利益の処分

議案第 176 号

令和 4 年度福岡市モーターボート競走事業会計利益の処分
について

令和 4 年度福岡市モーターボート競走事業会計の利益を次
のように処分する。

		円
1	当年度未処分利益剰余金	15,299,400,941
2	利益剰余金処分数額	
	一般会計繰出金	4,000,000,000
3	翌年度繰越利益剰余金	11,299,400,941

令和 5 年 9 月 1 日

福岡市長 高島 宗一郎

(参考1)

決算額の推移

(一般会計)

款・項	平成30年度		令和元年度	
	決算額	対前年比	決算額	対前年比
(2) 総務費	— —	— —	— —	— —
(7) 経済観光文化費	81,866,092 71,242,097	91.5 91.2	85,892,805 75,161,934	104.9 105.5
1. 商工費	74,970,476 70,225,569	90.9 91.1	78,539,053 73,995,363	104.8 105.4
2. 観光費	2,554,310 370,156	102.0 167.8	2,535,212 406,845	99.3 109.9
3. 文化費	4,341,306 646,372	96.6 78.2	4,818,540 759,726	111.0 117.5
一般会計 合計	81,866,092 71,242,097	91.5 91.2	85,892,805 75,161,934	104.9 105.5

※令和4年度の決算額には、総務企画局からの移管分を含む。

(モーターボート競走事業会計)

収益的支出	42,443,088 45,048,469	94.3 94.6	48,193,876 51,569,739	113.5 114.5
資本的支出	2,933,939 —	122.6 —	3,897,296 —	132.8 —
モーターボート競走事業会計 合計	45,377,027 45,048,469	95.8 94.6	52,091,172 51,569,739	114.8 114.5

経済観光文化局 合計	127,243,119 116,290,566	93.0 92.5	137,983,977 126,731,673	108.4 109.0
------------	----------------------------	--------------	----------------------------	----------------

※上段は歳出、下段()は歳入

(単位:千円・%)

令和2年度		令和3年度		令和4年度	
決算額	対前年比	決算額	対前年比	決算額	対前年比
—	—	—	—	2,825	—
(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
292,425,942	340.5	276,156,914	94.4	225,978,155	81.8
(282,859,059)	(376.3)	(263,490,790)	(93.2)	(212,717,927)	(80.7)
284,503,432	362.2	266,052,799	93.5	217,440,158	81.7
(281,154,190)	(380.0)	(260,909,079)	(92.8)	(211,201,574)	(80.9)
2,619,706	103.3	5,179,102	197.7	3,050,646	58.9
(447,462)	(110.0)	(1,661,895)	(371.4)	(455,832)	(27.4)
5,302,804	110.1	4,925,013	92.9	5,487,351	111.4
(1,257,407)	(165.5)	(919,816)	(73.2)	(1,060,521)	(115.3)
292,425,942	340.5	276,156,914	94.4	225,980,980	81.8
(282,859,059)	(376.3)	(263,490,790)	(93.2)	(212,717,927)	(80.7)

58,256,282	120.9	78,855,014	135.4	64,606,636	81.9
(62,531,721)	(121.3)	(85,768,686)	(137.2)	(69,333,875)	(80.8)
3,977,126	102.0	3,595,193	90.4	4,191,426	116.6
(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
62,233,408	119.5	82,450,207	132.5	68,798,062	83.4
(62,531,721)	(121.3)	(85,768,686)	(137.2)	(69,333,875)	(80.8)

354,659,350	257.0	358,607,121	101.1	294,779,042	82.2
(345,390,780)	(272.5)	(349,259,476)	(101.1)	(282,051,802)	(80.8)

(参考2)

モーターボート競走事業会計財務諸表

令和4年度 福岡市モーターボート競走事業損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 円)

1 営業収益			
(1) 開催収益	65,843,858,700		
(2) 開催事務受託収益	828,779,339		
(3) 場間場外発売事務受託収益	2,394,342,858		
(4) その他営業収益	214,151,764	69,281,132,661	
2 営業費用			
(1) 開催費	61,499,215,810		
(2) 場間場外発売事務受託費	846,230,514		
(3) 総係費	778,537,677		
(4) 減価償却費	695,243,689		
(5) 資産減耗費	12,674,369	63,831,902,059	
営業利益			5,449,230,602
3 営業外収益			
(1) 使用料	17,475,639		
(2) 受取利息及び配当金	1,482,410		
(3) 長期前受金戻入	15,598,924		
(4) 雑収益	1,747,960	36,304,933	
4 営業外費用			
(1) 雑支出	775,699,353	775,699,353	△ 739,394,420
経常利益			4,709,836,182
当年度純利益			4,709,836,182
前年度繰越利益剰余金			10,589,564,759
当年度未処分利益剰余金			15,299,400,941

令和4年度 福岡市モーターボート競走事業剰余金計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	資本金	剰余金		資本合計
		未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
	円	円	円	円
前年度末残高	27,247,785,388	14,089,564,759	14,089,564,759	41,337,350,147
前年度処分額	-	△ 3,500,000,000	△ 3,500,000,000	△ 3,500,000,000
議会の議決による処分額	-	△ 3,500,000,000	△ 3,500,000,000	△ 3,500,000,000
資本金へ組入	-	-	-	-
一般会計繰出金	-	△ 3,500,000,000	△ 3,500,000,000	△ 3,500,000,000
処分後残高	27,247,785,388	(繰越利益剰余金) 10,589,564,759	10,589,564,759	37,837,350,147
当年度変動額	-	4,709,836,182	4,709,836,182	4,709,836,182
当年度純利益	-	4,709,836,182	4,709,836,182	4,709,836,182
当年度末残高	27,247,785,388	(当年度未処分利益剰余金) 15,299,400,941	15,299,400,941	42,547,186,329

令和4年度 福岡市モーターボート競走事業剰余金処分計算書

	資本金	未処分利益剰余金
	円	円
当年度末残高	27,247,785,388	15,299,400,941
議会の議決による処分額	-	△ 4,000,000,000
一般会計繰出金	-	△ 4,000,000,000
処分後残高	27,247,785,388	(繰越利益剰余金) 11,299,400,941

令和4年度 福岡市モーターボート競走事業貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1. 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
ア 土 地		12,636,725,754	
イ 建 物	12,704,708,780		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 3,863,203,593</u>	8,841,505,187	
ウ 構 築 物	1,027,637,905		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 432,273,110</u>	595,364,795	
エ 機 械 及 び 装 置	1,399,716,468		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 784,555,263</u>	615,161,205	
オ 車 両 運 搬 具	827,500		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 708,700</u>	118,800	
カ 船 舶	34,783,873		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 30,999,410</u>	3,784,463	
キ 工 具、器 具 及 び 備 品	909,903,930		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 332,445,506</u>	577,458,424	
ク 建 設 仮 勘 定		12,451,499	
有 形 固 定 資 産 合 計			23,282,570,127
(2) 無 形 固 定 資 産			
ア 商 標 権		129,120	
無 形 固 定 資 産 合 計			<u>129,120</u>
固 定 資 産 合 計			23,282,699,247
2. 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		17,533,990,577	
(2) 未 収 金		516,860,590	
(3) 繰 出 金		<u>4,000,000,000</u>	
流 動 資 産 合 計			<u>22,050,851,167</u>
資 産 合 計			<u><u>45,333,550,414</u></u>

負債の部

3.	固定負債				
	(1) 引当金				
	ア 退職給付引当金	350,143,175	350,143,175		
	固定負債合計				350,143,175
4.	流動負債				
	(1) 未払金		1,996,084,292		
	(2) 前受金		15,670,320		
	(3) 引当金				
	ア 賞与引当金	34,449,000	34,449,000		
	(4) 預り金		35,421,330		
	流動負債合計				2,081,624,942
5.	繰延収益				
	(1) 長期前受金				
	ア 受贈財産評価額	458,288,436			
	収益化累計額	△ 103,692,468	354,595,968		
	長期前受金合計		354,595,968		
	繰延収益合計				354,595,968
	負債合計				2,786,364,085

資本の部

6.	資本金				
	(1) 資本金				27,247,785,388
7.	剰余金				
	(1) 資本剰余金				
	資本剰余金合計			-	
	(2) 利益剰余金				
	ア 当年度未処分利益剰余金	15,299,400,941			
	利益剰余金合計		15,299,400,941		
	剰余金合計				15,299,400,941
	資本合計				42,547,186,329
	負債資本合計				45,333,550,414

(参考3)

負担金、補助及び交付金の支出状況

①一般会計

(単位:千円)

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	所管課
伝統産業振興負担金	(商工費)	6,489	6,489	—	—	
	福岡県物産振興会	200	200	—	—	地域産業支援課
	福岡市伝統的工芸品振興委員会	5,251	5,251	—	—	地域産業支援課
	全国伝統的工芸品まつり出品協議会	48	48	—	—	地域産業支援課
	博多伝統職の会	990	990	—	—	地域産業支援課
技能振興事業負担金	(商工費)	2,400	2,400	—	—	
	福岡市技能職団体連合会	2,400	2,400	—	—	地域産業支援課
地域産業振興負担金	(商工費)	309,744	292,410	—	17,334	
	福岡市スタートアップ支援施設運営委員会	87,106	87,106	—	—	創業支援課
	福岡スタートアップ・サポーターズ協議会	2,000	2,000	—	—	創業支援課
	福岡地域戦略推進協議会	4,197	4,197	—	—	創業支援課
	福岡県半導体・デジタル産業振興会議	17,571	17,571	—	—	新産業振興課
	福岡エレコン交流会	300	300	—	—	新産業振興課
	九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会	120	120	—	—	新産業振興課
	福岡県水素グリーン成長戦略会議	1,500	1,500	—	—	水素推進担当
	有限責任事業組合福岡市グリーン水素活用推進協議会	29,440	28,930	—	510	水素推進担当
	福岡市地球温暖化対策市民協議会	18,025	1,201	—	16,824	水素推進担当
	福岡県産業デザイン協議会	100	100	—	—	コンテンツ振興課
	福岡ミュージックマンス主催者会	1,500	1,500	—	—	コンテンツ振興課
	福岡ゲーム産業振興機構	7,000	7,000	—	—	コンテンツ振興課
	福岡フィルムコミッション	2,805	2,805	—	—	コンテンツ振興課
	クリエイティブ福岡推進協議会	87,515	87,515	—	—	コンテンツ振興課
	明星和楽実行委員会	3,000	3,000	—	—	コンテンツ振興課
	福岡eスポーツ協会	41,200	41,200	—	—	コンテンツ振興課
	福岡音楽都市協議会	6,365	6,365	—	—	コンテンツ振興課
広域大学連携事業負担金	(商工費)	5,000	5,000	—	—	
	福岡未来創造プラットフォーム	5,000	5,000	—	—	産学連携課
スタートアップ都市推進協議会負担金	(商工費)	1,000	997	—	3	
	スタートアップ都市推進協議会	1,000	997	—	3	創業支援課
海外市場開拓負担金	(商工費)	9,094	6,962	—	2,132	
	福岡アジアビジネス支援委員会	5,000	2,914	—	2,086	海外ビジネス支援課
	福岡フードビジネス協議会	1,150	1,105	—	45	海外ビジネス支援課
	フードエキスポ九州実行委員会	2,000	2,000	—	—	海外ビジネス支援課
	福岡市・ポルドー市姉妹都市締結40周年 記念経済交流事業実行委員会	944	943	—	1	海外ビジネス支援課
貿易振興関係協議会等負担金	(商工費)	31,600	31,600	—	—	
	日本貿易振興機構	4,000	4,000	—	—	海外ビジネス支援課
	九州経済国際化推進機構	600	600	—	—	海外ビジネス支援課
	福岡貿易会	27,000	27,000	—	—	海外ビジネス支援課
外国人材受入支援負担金	(商工費)	3,597	3,596	—	1	
	外国人材受入支援事業実行委員会	3,597	3,596	—	1	経営支援課

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	所管課
にぎわい活性化負担金	(商工費)	50,954	45,379	—	5,575	
	どんたく参加実行委員会	6,254	679	—	5,575	まつり振興課
	福岡市民の祭り振興会	32,000	32,000	—	—	まつり振興課
	博多祇園山笠事業委員会	11,300	11,300	—	—	まつり振興課
	おおほりまつり実行委員会	1,400	1,400	—	—	まつり振興課
経営相談共同事業負担金	(商工費)	9,884	9,228	—	656	
	福岡商工会議所	9,884	9,228	—	656	経営支援課
観光関係協議会等負担金	(観光費)	8,512	6,465	—	2,047	
	福岡空港国際観光案内所運営協議会	2,000	500	—	1,500	観光産業課
	福岡市ホテル旅館協会	1,368	1,368	—	—	観光産業課
	九州縦断観光ルート協議会	2,500	2,500	—	—	観光マーケティング課
	福岡県観光推進協議会	2,279	1,732	—	547	クルーズ課
	グランドクロス広域連携協議会	112	112	—	—	クルーズ課
	福岡地区観光協議会	253	253	—	—	クルーズ課
観光・コンベンション振興事業負担金	(観光費)	407,669	368,529	—	39,140	
	福岡観光コンベンションビューロー	386,253	347,119	—	39,134	観光産業課
	福岡検定実行委員会	7,478	7,478	—	—	観光産業課
	博多ライトアップウォーク実行委員会	8,835	8,835	—	—	地域観光推進課
	福岡おもてなし委員会	4,483	4,483	—	—	クルーズ課
	国際観光振興機構	500	500	—	—	MICE推進課
	自治体国際化協会	120	114	—	6	MICE推進課
ふくおか歴史資源活用協議会負担金	(観光費) (文化費)	2,485	2,485	—	—	
	ふくおか歴史資源活用協議会	2,485	2,485	—	—	地域観光推進課 文化財活用課
博多の魅力発信会議負担金	(観光費)	4,039	4,039	—	—	
	博多の魅力発信会議	4,039	4,039	—	—	地域観光推進課
文化事業費負担金	(文化費)	63,654	62,220	—	1,434	
	日本伝統工芸展福岡展実行委員会	170	170	—	—	文化振興課
	九州文化協会	1,100	1,100	—	—	文化振興課
	アクロス福岡自主文化共催事業実行委員会	27,000	27,000	—	—	文化振興課
	地域創造	8,700	8,700	—	—	文化振興課
	まるごとミュージアム実行委員会	18,023	16,589	—	1,434	文化振興課
	福岡音楽都市協議会	4,661	4,661	—	—	文化振興課
	アートフェアアジア福岡実行委員会	4,000	4,000	—	—	アートのまちづくり推進担当
特別企画展負担金	(文化費)	40,417	31,008	—	9,409	
	福岡市美術展運営委員会	2,400	2,400	—	—	美術館
	特別企画展実行委員会(美術館)	21,857	12,449	—	9,408	美術館
	特別企画展実行委員会(アジア美術館)	6,143	6,142	—	1	アジア美術館
	特別企画展実行委員会(博物館)	10,017	10,016	—	1	博物館
福岡城さくらまつり実行委員会負担金	(文化費)	200	200	—	—	
	福岡城さくらまつり実行委員会	200	200	—	—	史跡整備活用課
文化財活用事業費負担金	(文化費)	3,640	3,402	—	238	
	古代おもてなし料理の復元・活用事業実行委員会	3,640	3,402	—	238	史跡整備活用課
負担金 計		960,378	882,410	—	77,968	

※工事費負担金、共益費負担金、施設管理費負担金、緊急経済対策負担金及び諸会議費負担金は除く。

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	所管課
小規模事業指導事業補助金	(商工費)	12,400	12,400	—	—	
	早良商工会	3,200	3,200	—	—	経営支援課
	志賀商工会	3,000	3,000	—	—	経営支援課
	福岡商工会議所	6,200	6,200	—	—	経営支援課
共同事業促進補助金	(商工費)	725,516	371,619	323,432	30,465	
	商店街等(40件)	20,700	16,236		4,464	地域産業支援課
	福岡商工会議所	704,816	355,383	323,432	26,001	地域産業支援課
受注促進及び販路開拓推進事業補助金	(商工費)	1,200	1,200	—	—	
	福岡県中小企業振興センター	600	600	—	—	経営支援課
	福岡市機械金属工業会	600	600	—	—	経営支援課
利子補給補助金	(商工費)	3,635,386	3,505,960	—	129,426	
	福岡県中小企業振興センター	3,635,386	3,505,960	—	129,426	経営支援課
高度化促進補助金	(商工費)	2,870	2,075	—	795	
	福岡地区中小企業団体連合会	2,555	1,700	—	667	政策調整課
	福岡市中小企業従業員福祉協議会		188	—		政策調整課
	協同組合等	110	—	—	110	経営支援課
	花みずき通り商店会	205	116	—	18	地域産業支援課
	大手門商店街		71	—		地域産業支援課
労働環境・従業員福祉促進事業補助金	(商工費)	1,100	1,073	—	27	
	福岡地域労働者福祉推進協議会	1,100	1,073	—	27	経営支援課
創業者育成補助金	(商工費)	35,833	33,094	—	2,739	
	創業者等(245件)	35,833	33,094	—	2,739	創業支援課
伝統産業振興補助金	(商工費)	6,400	6,400	—	—	
	博多人形商工業協同組合	1,200	1,200	—	—	地域産業支援課
	福岡県伝統的工芸品振興協議会	200	200	—	—	地域産業支援課
	博多織技能開発養成学校	5,000	5,000	—	—	地域産業支援課
福岡流通団地振興補助金	(商工費)	300	300	—	—	
	福岡流通センター連合会	300	300	—	—	経営支援課
にぎわい活性化補助金	(商工費)	32,800	32,716	—	84	
	博多祇園山笠振興会	27,800	27,800	—	—	まつり振興課
	博多松囃子振興会	2,200	2,200	—	—	まつり振興課
	博多仁和加振興会	300	300	—	—	まつり振興課
	中洲まつり実行委員会	1,300	1,300	—	—	まつり振興課
	ふくこいアジア祭り組織委員会	1,000	1,000	—	—	まつり振興課
	福岡市移動飲食業組合	200	116	—	84	まつり振興課
産学連携推進補助金	(商工費)	323,871	315,346	—	8,525	
	九州先端科学技術研究所	306,191	298,688	—	7,503	新産業振興課
	九州大学学術研究都市推進機構	17,680	16,658	—	1,022	産学連携課
新産業振興補助金	(商工費)	10,000	7,452	—	2,548	
	中小企業等(4件)	10,000	7,452	—	2,548	新産業振興課
D×促進モデル補助金	(商工費)	39,480	28,652	—	10,828	
	中小企業等(5件)	39,480	28,652	—	10,828	創業支援課
プレミアム付商品券事業補助金	(商工費)	1,952,174	1,154,234	781,232	16,708	
	福岡商工会議所	1,952,174	1,154,234	781,232	16,708	地域産業支援課

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	所管課
観光振興事業補助金	(観光費)	39,000	9,407	—	29,593	
	宿泊事業者(52事業者)	39,000	9,407	—	29,593	観光産業課
福岡コンベンションセンター補助金	(観光費)	374,727	374,726	—	1	
	福岡コンベンションセンター	374,727	374,726	—	1	MICE推進課
文化事業費補助金	(文化費)	256,221	252,223	—	3,998	
	福岡市文化芸術振興財団	93,021	89,037	—	3,984	文化振興課
	九州交響楽団	160,000	160,000	—	—	文化振興課
	西日本文化協会	1,150	1,150	—	—	文化振興課
	福岡県美術展覧会実行委員会	170	170	—	—	文化振興課
	筑前琵琶保存会	70	70	—	—	文化振興課
	筑前琵琶福岡旭会	70	70	—	—	文化振興課
	西部伝統工芸展実行委員会	70	70	—	—	文化振興課
	福岡文化連盟	750	750	—	—	文化振興課
	帝国華道院九州連合会	70	70	—	—	文化振興課
	西日本華道連盟福岡支部	70	70	—	—	文化振興課
	亀陽文庫	440	426	—	14	文化振興課
	船乗り込み実行委員会	—	—	—	—	文化施設課
	日本国際文化協会九州センター 鯉の会	340	340	—	—	文化施設課
文化財事業費補助金	(文化費)	2,080	1,084	—	996	
	文化財の保有者又は保持団体(14団体)	2,080	1,084	—	996	文化財活用課
文化財保存事業費補助金	(文化費)	68,507	68,461	—	46	
	文化財の所有者(8団体)	68,507	68,461	—	46	文化財活用課
補助金 計		7,519,865	6,178,422	1,104,664	236,779	
立地交付金	(商工費)	746,388	585,354	—	161,034	
	認定事業者(36社)	746,388	585,354	—	161,034	企業誘致課
交付金 計		746,388	585,354	—	161,034	

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

②モーターボート競走事業会計

(単位:千円)

名称	交付先	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	所管課
選手共済分担金		120,993	120,992	—	1	
	全国モーターボート競走施行者協議会	120,993	120,992	—	1	経営企画課
施行者協議会等負担金		242,653	202,173	—	40,480	
	全国モーターボート競走施行者協議会	240,722	200,242	—	40,480	経営企画課
	九州地区モーターボート競走施行者協議会	1,931	1,931	—	—	経営企画課
競走実施機関負担金		7,452	7,381	—	71	
	日本モーターボート競走会	7,452	7,381	—	71	経営企画課
福岡県内公営競技場連絡協議会負担金		60	60	—	—	
	福岡県内公営競技場連絡協議会	60	60	—	—	開催運営課
防犯協議会負担金		1,450	900	—	550	
	福岡競艇場防犯対策協議会	1,450	900	—	550	開催運営課
負担金 計		372,608	331,506	—	41,102	
船舶等振興機関交付金		2,155,365	2,022,365	—	133,000	
	日本財団	2,155,365	2,022,365	—	133,000	経営企画課
競走実施機関交付金		852,968	812,055	—	40,913	
	日本モーターボート競走会	852,968	812,055	—	40,913	経営企画課
交付金 計		3,008,333	2,834,420	—	173,913	
地方公共団体金融機構納付金		640,512	613,036	—	27,476	
	地方公共団体金融機構	640,512	613,036	—	27,476	経営企画課
納付金 計		640,512	613,036	—	27,476	

※諸会議費負担金、工事費負担金、共益費負担金及び施設管理費負担金は除く。

※各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。